



2008～2009年度
国際ロータリーのテーマ

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760
国際ロータリー第2760地区ガバナー 片山主水

地区報 2008～2009

08年度(平成20年度)ロータリー愛知 81

奉仕の理想

識字率向上月間
世界ロータリーアクト週間(3/9～15)

3月

2009年3月1日

目次

活動		①
催し		③
交流・親睦		③
調査		④
提言		⑤
随筆		⑤
俳句・川柳		⑥
善語座右		⑦
「我亦在彼撮取中」 片山主水		⑦
投稿要領		⑦



【春日井のサボテン】

撮影 東尾張分區 春日井RC 早川 八郎

春日井市は、サボテン実生栽培が全国シェアの約8割を占め、日本一となっている。現在、サボテンの食材としての可能性を探り、かつキャラクターを活用することにより「春日井サボテン」を全国にPRしている。



活動

●名古屋名駅RC(西名古屋分区) 2008~'09年度 第1回職場見 学会トヨタ自動車(元町工場)

職業奉仕委員長 小崎 誠三

昨年11月19日例会の終了後、トヨタ自動車の石田貞彰会員のご尽力により、28名でトヨタ自動車元町工場の溶接工場とトヨタ会館を見学しました。折からの世界同時不況で、さすがのトヨタ自動車も元町工場では月産13000台から6300台に減産を余儀なくされ、溶接ロボット



トヨタ P-ロボ君と記念撮影



超小型のトヨタ車iQも見学

う案内の女性の説明には感心しきりでした。

また自動車会館では、万博でおなじみのロボットがトランペットの演奏でわれわれを歓迎してくれ、展示されている自動車をつぶさに見ることができました。最高級のレクサスLS600hLから新発売の超小型のトヨタiQまで、日本の車の将来性を実感する見学になりました。
2回目は3月18日に蟹江町の甘強酒造さんを見学する予定です。

●名古屋丸の内RC(西名古屋分区) カンボジア(コンボット州) 支援活動報告

国際奉仕委員長 服部 鈺治

当クラブは5年前よりカンボジア王国の首都プノンペンより南西へ

君たちも少しその能力を持て余している様でした。しかし、これまでの仕事を直すチャンスだとい



今回は小中学生650人に恒例のノートと鉛筆を差上げ、さらにクレヨンと画用紙を持参して絵を描いて貰いました。いずれも素晴らしい絵で例会に展示を

200kmに位置する、コンボット州のChbar Ampov村小中学校とその地域の支援をして参りました。
今回、昨年の11月24日に訪問して来ましたので御報告致します。
Chbar Ampov村は人口約1000人で、ガス、電気、水道もない場所です。当クラブはこの5年間に学校の職員室、隣地に診療所を建設し、オート三輪救急車を寄贈し車庫も建設しました。



して会員の皆さんに観て頂きました。今回は日本の小中学生に描いて貰った絵を持って行って観て貰いたいと思っています。お互いに顔は見えなくても心と心の新世代交換となる事に期待を寄せています。

また、学校の隣にある診療所(2004年に建設)には薬品を配布し、さらには敷地内の井戸水、雨水タンク(人々は雨水を生活水、飲料水として使用)を持帰り水質検査も行いました。浄化が必要との結論も出ておりますので簡易浄化装置が設置出来る様にたく考えております。



2000年初頭に当クラブの古橋会員が難解な交渉と手続きを終えフィリピン、カビテ州の経済特区に工場進出を果たした。場所はカビテ・エコノミック・プロセッシング・ゾー(略してCEPZ)である。翌年6月に古橋会員のご縁で当該地区をテリトリ―とする、R―

●田原パシフィックRC(東三河分区) WCS活動に想う
近藤 正美
今回の訪問の主題として今後5年間年額60万円の継続支援をする旨の「契約書」の調印もして来ました。これからも丸の内ロータリークラブは子供達の笑顔を支えに支援をして参ります。

3810地区RC・CEPZに故鈴木正弘会長を団長として8名が初訪問をした。このクラブは創立が1991年であり我がクラブより一年後輩である。8年前当時は総てが相当酷く想像を絶する状況を目の当たりにして、一同呆然とした。その後順次国内を旅する内に、過去に同胞達がこの国に与えた迷惑の理解が深まると、少しでもなんとか力にならないか、との思いが強くなりRC・CEPZの要望も相まって個人カンパで毎年支援と訪問を続けてきた。最初は台風被害で壊れた小学校の屋根の修理材料費、文房具、給水の井戸ポンプ修理費などから初めて、2007年からは国際奉仕委員会のWCS活動としてクラブ挙げての奉仕活動に発展した。また昨年からは支援金も倍額になり、小児麻痺の子供達の収容施設の慰問、恵まれない低学年の子供たちに給食の提供、書物の提供など、活動を拡大している。本年度も支援金を携えて、19名の大訪問団で訪問し、共同例会や友好ゴルフ大会を通して友好と理解を深め、井戸を掘った故鈴木正弘会長や古橋会員の意志を継続発展させたいと考えている。



●岡崎東RC(西三河中分区) ふるさとの自然を未来へ

環境保全委員長 畔柳 秀幸

岡崎東ロータリークラブが支援を続けている、形埜小学校の水質検査活動や河合中学校の源氏ボタルの育成事業、そしてアマゾンの森林を復活させる植樹活動支援は、私たちが求める環境保護活動のひとつでもあります。それは、私たち自身の将来の為でもあるのです。自分の将

来を失うということは、選挙で負けたり、株で損をしたりするのは異なる次元の話です。

私たちが考えなければいけない事は、これから生まれる子供たちの事や飢えに苦しむ子供たちの事、そして死に絶えようとしている多くの動物たちの事です。私たちが子供の頃にはそんな心配をしたことはありませんでした。

ものすごいスピードで生じている環境破壊があるにもかかわらず、私たち大人は余裕があるようなフリをしています。オゾン層に開いた穴をどうやってふさぐのか？川にどうやっていなくなった魚を呼び戻すか？絶滅しかけている動物をどうやって生き返らせるか？そして、砂漠となった森林をどうやって森にようみがえらせるか？様々な課題を復旧させる方法がわからなければ、私たちは、今すぐにでも壊し続けるのを止めなければならぬ。

もうごまかせない事態になってきています。子供たち、孫たちの将来を真剣に考えてみてください。大人たちがやっている環境破壊の行動に対して、世界中の子供たちが泣いています。私たちは、本当に子供たちを愛



催し

●尾張旭RC(東尾張分区)

「ヤングミュージックフェスタ in 尾張旭」を終えて

新世代委員長・分区幹事 井田 武憲

していると云えるのでしょうか？もしその言葉が本当なら、大人は今すぐにも行動で示すべきです。
子供たちが、日々水質検査活動をしたり、山や川、野鳥などふるさとの自然について学習している活動を見て、ふるさとの自然を守りたい子供たちの想いを知った気がしました。

シップ事業の継承として「スコットランドとバグパイプ」ジョンさんとともに「」を共同参画し、充実した内容になりました。

当日は、天候にも恵まれ、特に愛知万博で活躍したタレントのジョン・ギャスライトさん出演ということで文化会館の大ホールも多数の入場者でたいへんにぎわいました。

合唱と吹奏楽では児童生徒のみなさんが授業後の練習成果に自信を持って堂々たる態度で臨む姿に、誰しも心に大きな感銘を受けたことと思います。

また音楽がどれほど私たちに感動を与えてくれるかもしれないということも再認識されたのではないのでしょうか。

そして、「スコットランドとバグパイプ」では、ジャンルの違う音楽、異文化との接点があり興味深いものがありました。



1月24日(土)尾張旭市文化会館大ホールにて、第7回「ヤングミュージックフェスタ in 尾張旭」を当RCが主催して開催しました。共催は市教育委員会、後援は市PTA連絡協議会、市子ども会連絡協議会、市青少年健全育成推進会議でした。
出演者は、市内の白鳳小、三郷小、旭中、西中、東中、県立旭野高校、尾張旭児童合唱団、総勢342名の皆様です。
本年は、市の愛知万博フレンド

交流・親睦

●津島RC(西尾張分区)

米山奨学生を囲むのクリスマス会

米山奨学委員長 堀田 勝



本演奏会も7回目が終わわり、名実共に尾張旭RCの「顔」であると自負しております。

少ない会員ですが、会員の結束なくしては継続してこなかったと思います。

演奏している児童生徒の皆さんのあの生き生きとした目にはげまされて、これからも会員一同がんばっていく所存です。



矢田夫妻



堀田米山委員長

2008年12月23日(祝)、ウエスティンナゴヤキャッスルにおいて、米山奨学委員会主催の「クリスマス会」を開催いたしました。
米山奨学生の名古屋大学院生・董宇(とう・う)さんは勿論のこと、友人の劉震さんをはじめ多くのご夫人方のご参加もいただきました。
パーティーではゴスペル系ポップスシンガーの遠藤裕香さんの生の歌を



聞きながら、フロアー狭しとばかりにダンスも始まり、雰囲気は最の不況をも忘れさせるほど和気藹々高潮となりました。すっかり時の経つのも忘れ、世の楽しいひとときとなりました。

●名古屋名駅RC(西名古屋分区)

秋の家族旅行

親睦活動・家族委員長 笹谷 俊道

昨年の名古屋名駅ロータリークラブの家族旅行は、秋(10月31日～11月1日)に開催いたしました。実は、一昨年の家族旅行は、北海道札幌雪祭りでしたので、昨年は九州へへと夢がふくらみました。

当クラブのメンバーである川村勝廣さんの出身地が宮崎県都城市であることから、話がトントン拍子にすすみました。都城市の霧島酒造での昼食会では、都城ロータリークラブ様とも交流をさせていただき、バー交換など有意義なひと時を過ごしました。

100%かけ流しの天下の名泉「霧島温泉」に宿泊し、日ごろの疲れを癒しました。この温泉は坂本龍馬夫妻が日本で初めて新婚旅行をし

たと云われているところで、奥様方にも大好評でした。

翌日は観光組・ゴルフ組の2組に分かれ、観光組は話題のNHK大河ドラマ「篤姫」ゆかりの地をめぐり、ゴルフ組は南九州で最も古く伝統ある名門ゴルフクラブ「霧島ゴルフクラブ」でのラウンドを楽しみました。

幸い、天気にも恵まれ、行きは中部国際空港から宮崎空港へ、帰りは鹿児島空港から中部国際空港へと空の旅も快適でした。



青島海岸の前で



篤姫館の前で記念撮影

●豊田三好RC(西三河中分区) ●豊田西RC(西三河中分区) 第2760地区

秋の野球大会結果報告

顧問 花沢 勇(豊田三好RC)

世話人代表 小幡 輝雄(豊田西RC)

去る10月14日(火)、午後5時15分(豊田市運動公園野球場において)福岡輝夫ガバナー補佐の始球式で、トーナメント方式による熱戦が繰り広げられました。



今年の大会は、雨天順延のため日程調整に非常に苦労しましたが、各チームの世話役、監督等の協力により、無事決勝戦までの日程を進めることが出来ました。

決勝戦は、11月13日(木)、午後6時(豊田市毘森公園

野球場に於いて)豊田RC対豊田西RCの戦いとなり、両チームのエースの力投で白熱した投手戦となりましたが、2対0で豊田RCが豊田西RCを完封して勝利を収めました。

調査

●豊橋ゴールデンRC(東三河分区) 豊橋ゴールデンロータリークラブ クラブ会員意識調査について

副会長 梅田 英樹

我がクラブ20周年を機会に全会員に対し活動内容、組織運営等の意識調査を行い、今後のクラブ活動の参考資料としました。

調査は、①会員意識調査

②アンケート方式で6項目設問への解答とその分析

③会員意識調査

④記述方式で5項目設問への意見回答

ですが①主体にその結果概要を紹介し、アンケート方式意識調査結果によると、



1. 55名会員の内52名の回答があり、回答率94.5%と驚異的で我がクラブの人々がRCを真剣に考えていることにまず感銘を受けました。

1. 入会動機は何となく誘われて、といった無目的派が過半数を占め、親睦目的の30%と合わせ大多数となり、一方奉仕活動意識の入会は0でした。

1. しかし現在実践したい基本活動を聴取すると、親睦・異業種交流が依然50%を占めるものの、奉仕と親睦・自己研鑽の同時達成29%、ロータリー精神、奉仕活動12%等々、奉仕関連の意識が顕在化し、総じて親睦50%、奉仕50%となり、入会することでロータリーの奉仕の心が増幅していて興味深い結果でした。

1. 現状我がRCに対する満足度は普通、ほぼ満足以上で80%、不満が20%との回答を得ました。

1. CLP認識度は予想以上に高く、かつ導入賛同が過半数でありますが、一部まだコンセンサスの要も認められます。

1. 記述式調査②の5項目設問(省略)への回答結果も踏まえ考慮するとき、RCの目的やその日頃の研修

方法、親睦と奉仕の関係等々、クラブ内でのコンセンサスを一層高める必要がありますが、総じて心強いアンケート結果でありました。

提言

●岡崎城南RC(西三河中分区)

出席免除を考える

会計 宮島好弘

本年次、当クラブは創立20周年を迎えた。会員の平均年齢も58・29才となり、最近では出席免除者が増えている。

当クラブの定款には、次のような場合、出席既定の適用は免除されるものとなっている。

(a) 理事会承認の条件と事態に従った欠席の場合。

ー以下省略ー

(b) 一つまたはいくつかのロータリークラブのロータリー歴と会員の年齢の合計が85年以上であり、さらに出席既定の適用を免除されたい希望を書面をもって、クラブ幹事に通告し、理事会が承認した場合。

小生は、前期(b)に該当、既に出席

免除者になっているが、その後の他のクラブの先輩ロータリアン達に尋ねた処、数人の方より、自分は免除資格該当者だが、申請はせず例会に出席、メイクアップも行ないロータリー活動に励んでいるとのこと。

そこで、改めて出席免除について考えてみました。

出欠席が任意となり気楽になるも、週1回の例会出席を目標に緊張の中で業務に励んだ頃のが、日々充実感があつたように思う。出席免除申請は急がなくなるとも良い。

これは、ロータリアンの義務ではないからです。

随筆

●名古屋栄RC(西名古屋分区)

『我輩は自販機である』

奉仕委員長 原常之



我輩は自販機である。
名前はまだ無い。

どこで生まれたかとうんと見当がつかぬ。気がついたら、駅前のHビルの片隅にボルトで固定されていた。

我輩はここで始めて人間というも

のを見た。人間共は、我輩に見られていると気づかないものだから普段見せない顔を見せる。

しかも我輩は、この辺りでちょっとした顔だ。ご主人のH氏が何やら考えた末、少しだけお値打ちにしたからである。

朝一番の常連が来た！但し、お客ではない。ホームレスの河合さんである。大きな体を小さくして、一生懸命我輩の下に手を入れている。くすぐったいぞーっと叫ぼうとしたら、突然「あつた！」と奇声をあげた。どうやら百円硬貨を見つけたらしい。我輩を見ながらニタツと笑った。抜けた歯が人の良さを如実に物語っている。

次に会社員の川出さんが来た。今日も上司にノルマのことで何か問い詰められたらしい。我輩から缶コーヒーを取り出し、フウーっと大きなため息をついて「上司のとよちゃんは何でえー」。痛い!!毎日我輩を蹴飛ばすのはやめてくれ。

我輩は、ここでちょっと頬を赤らめる。OLの幸子ちゃんが来た。今どき珍しい色白な清楚な子だ。「あら、おかしい。この自販機、また2本ジュースが出てきたわ」。恋してる気分は人間には分かるまい。内緒だが、

毎日1本分お金が足りないのは、我輩の男意気である。

「いかん、いかん!! 寝坊してしまっ
た!」。今日も販売機に缶コーヒー
を詰めなければ…。H氏は急いで布
団から飛び起きた。

●名古屋和合RC（東名古屋分区）
浦島太郎伝説

環境保全委員長 鷺塚 貞長



野良や地域猫の
避妊・去勢手術の実績
も500頭を超えま

した。猫は平均4頭、年3回出産します。猫は平均4頭、年3回出産しますので、寿命の短い野良でも、生涯に60頭ほどの子猫を生む勘定になります。ということは3万頭の不幸な子猫の誕生を防止したことになり、里親探しも相当数の成果を出しています。

さて浦島太郎の伝説です。「昔々浦島は……」と、尋常小学校唱歌にも歌われ、誰知らぬものもないこのお話は、日本だけの話ではなく、漁師が騎士、乗った亀が馬、竜宮城が海中でなく川向う、などなどの多少の相違点ではありますが、内容がそっくりな伝説や昔話が世界中に多々存在する

ことは大変興味深いことです。

古くは紀元前に遡るアイルランド
でのケルト人の神話、中国では古代
貴族の書いた官能小説、ミクロネシ
アのボナベの海底都市伝説、日本で
は日本書紀などにも登場し、琉球列
島にも伝説があります。また中仙道
の木曾福島の近くには、寢覚ノ床と
いう場所があり、海辺でなく山中に
も浦島伝説がありますが、救った海
亀や海底の竜宮城とどう結びつけ
るのか、ずいぶんと無理のある話です。

浦島は浜辺で悪がきにいじめられていた海亀を救ったのではなく、自分が釣り上げた亀を、「こんな物は食えない」と、逃がしてやったとの話もあります。いわゆる今流行のリリースですが、リリースでいちいちご招待では竜宮城の門前は行列が出来、物心共のご接待の乙姫様は過労死します。

また竜宮城での浦島の行状は、乙姫様のご馳走で……ではなく、乙姫様のご馳走で……で、具体的にはとても子供に話すことの出来ない内容であるとか、玉手箱は化粧箱の別名なので、男がそんなものをもらって喜ぶのはおかしいなど、興味深い意見もあります。

いずれにしても、浦島は700年もの間若者であり、美人の乙姫様と熱烈なる日々を送り、倦怠期を迎えて玉手箱を開けて瞬時に高齢の老人となつたことは、癌にも高血圧にも無縁で、まさに理想的な人生かもしれません。

さて今浦島です。ビッグでなくデトロイト・スリーなどその典型でしょう。善行どころか、いい加減な将来見通しで竜宮城踊りにうつつをぬかし、そこにウォール街の金融やぐざが開けた、玉手箱ならぬバンドラの箱の毒ガスをまともに吸い込み、今やへ口へ口爺に凋落。

俳句

●岡崎城南R C(西三河中分区)

葉が落ちた 高き小枝に 柿たわわ
さくら葉を ふみゆく 小路朝の光
きれいだよ 落葉あつめて 孫の声

会場監督 S A A 太田政信

今日もまた 5時からおとこげんきでる
はくさいの 葉裏逃げ込む あおむしよ
しんざつの まどからみえる おちばかな
あかねぞら えだにかきのみいとさみし

副会長 長野 哲也

川柳

●豊田三好R C(西三河中分区)

何はともあれ、古今東西を問わずこの物語の教訓は、「身の程をわきまえよ」の一言に尽きるのでしょうか。それにしても浦島は、たった1匹の亀を助けただけで、700年間の濃厚サービスを受けたのに比べ、上述のSCR協会事業で、大変な数の野良ちゃんや地域猫たちの窮状を救った私には、何とも不公平なこと

に、乙姫様からのご招待はまだまだありません。

ここからは海亀の救出にも力を入れようと思っています。もう玉手箱が怖い歳ではありませんので。

温泉は心の癒し学ぶところ

永井光彦

お茶室の心静かに お湯の音

近藤純子

●愛知長久手R.C（東尾張分区）

牛歩も付いていきます ロータリー
清々し 昇陽富士の 初姿
三つ指の心得誓う 三が日

吉田一子



ガバナー
リー・エール

我亦在彼摄取中

ガヤクザイヒセツシュチュウ。我も亦、かの阿弥陀仏の摄取のうちに在り。我もまた阿弥陀仏の救済の計らいのうちにある。我もまた阿弥陀仏が目をかけていて下さる者の中の一人に入っている、忘れられ見捨てられてはいない。

昔、朝題目に夕念仏と言ったようです。朝には南無妙法蓮華經と唱え夕には南無阿弥陀仏と称える。彼岸は西方浄土ですからどうしても夕念仏になります。これからみると、昔の人は信心深かったようです。ところが、現在はどうでしょう、その時間的余裕も精神的余裕もなくなってきました。

私も、毎月の命日や親戚の法事に、判らないお経を聞いているという事と自分が無益のように思われてきました。これでは、残された余

命の相当の時間が無駄になると思ってたちょっと読み出したお経の中に、心を打つ一節を見つけました。

親鸞聖人の手になる「教行信証(キョウウギョウシンショウ)」という書の中に七言一二〇句からなる正信偈(ショウシンゲ)という一文があります。「帰命無量寿如来」で始まるご存じの四拍子の調子のよいお経です。日本では「色即是空・空即是色」の般若心経と双璧の短いお経ではないかと思えます。

冒頭の掲句が、何でもない一節ですが、殊に心に響く一行です。線香の匂いのなか、生滅を考える常でない一瞬。我亦在彼摄取中。この一行を聲が通り過ぎる時、我も亦、かの阿弥陀様に忘れられ見捨てられてはいないのだ。我もまた諸々の人たちと一緒になのだという何とも言えない一体感・安心感。不思議な感じがします。

家族もこの一体感から始まります。企業でもそうです。ロータリーの各クラブも会員も、ロータリー愛知81のかけがえのない一員、皆一体です。この一体感がロータリーの普段のエネルギーの源泉ではないでしょうか。

投稿要領

- 1 提言、苦情、話題、問答、意見など
- 2 ローターリー文芸
 - (1) 随筆
 - (2) 俳句・短歌・川柳ほか
 - (3) 善語座右・四字熟語(座右の銘・大声人語的な文・モットーなど)
- 3 ローターリー会員相互の親睦を深めるもの
- 4 同好会、趣味の会など
- 5 クラブの催しなど
- 6 クラブの奉仕活動など

● 原稿量…… 概ね400字程度以内でお願いします。

● 宛先…… ガバナー事務所、『奉仕の理想』編集室宛 23ページ参照
写真があれば添えてください。

● 形態…… Eメール governor08-09@rotary2760.org
締切…… 発行の2ヶ月前を締め切りとします。

(例 5月号の締め切り…3月末)